



2020年12月15日

各 位

会 社 名 株式会社メディカルシステムネットワーク
 代表者名 代表取締役社長 田 尻 稻 雄
 (コード番号 4350 東証第一部)
 問合せ先 取締役専務執行役員 田 中 義 寛
 (TEL. 011-613-7750)

特別利益（関係会社株式売却益）の計上 及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2020年12月15日開催の取締役会において、当社の持分法非適用関連会社である株式会社ジェネックス（本社：愛知県名古屋市、代表取締役社長：駿河賢吾、以下「ジェネックス」という。）の株式の一部について売却（以下「本件譲渡」という。）することを決議し、2021年3月期第3四半期の当社個別決算および連結決算において、関係会社株式売却益として特別利益が発生する見込みとなりました。

またこれに伴い、2021年3月期通期連結業績予想を修正いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

なお、ジェネックスは、本件譲渡に伴い当社の持分法非適用関連会社から除外されることとなります。

記

1. 株式売却の理由

ジェネックスは、医薬品総合卸業の中でとりわけジェネリック医薬品（後発医薬品）に特化し、営業及びロジスティクスの効率化を進めた独自のビジネスモデルを確立することで、医薬品メーカーの系列に属さない全国規模の独立系専門卸売事業者として業界最大手の地位を築いています。

当社は、ジェネリック医薬品の購買力強化、物流体制の構築及び流通効率化を目的に2015年12月にジェネックスへ出資し、当社グループの調剤薬局及び当社医薬品ネットワークの加盟店へのジェネリック医薬品供給に努めてまいりました。

この度、ジェネックスよりプライベート・エクイティ投資事業を行うJ-STAR株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役：原禄郎）が投資関連サービスを提供するファンド（以下「J-STAR ファンド」という。）の経営参画による更なる企業価値向上及び将来的な株式上場策を推し進めたい旨及び、その実現のため当社が保有するジェネックス株式の一部を取得したい旨の要請を受けました。

当社では、これらジェネックスの経営計画及び資本政策の効果を慎重に検討した結果、本件譲渡後においてもジェネックスとの業務上の関係に大きな変更がなく、良好な協業関係が維持、継続されると判断したことから、ジェネックスの企図する経営戦略への協力及び本件譲渡に応じることにいたしました。

2. 異動する持分法非適用関連会社

(1)	名称	株式会社ジェネックス
(2)	所在地	愛知県名古屋市中村区平池町四丁目60番12号
(3)	代表者	代表取締役社長 駿河 賢吾
(4)	事業内容	ジェネリック医薬品総合卸
(5)	資本金	10,000,000円
(6)	設立年月日	2009年8月3日
(7)	大株主及び持分比率	駿河 賢吾 80% 株式会社メディカルシステムネットワーク 20%

3. 株式譲渡先の概要

(1)	名称	駿河 賢吾
(2)	住所	愛知県豊橋市
(3)	当社と当該個人の関係	持分法非適用関連会社の代表取締役

※本件譲渡後、駿河賢吾氏は本件譲渡対象株式と自己の保有株式の一部を J-STAR ファンドに譲渡する予定です。

4. 日程

(1)	取締役会決議	2020年12月15日
(2)	株式譲渡契約締結日	2020年12月15日
(3)	株式譲渡日	2020年12月25日(予定)

5. 譲渡株式数

(1)	譲渡前の当社持分比率	20.0%
(2)	譲渡株式数	96株
(3)	譲渡後の当社持分比率	4.9%

6. 特別利益の計上及び通期連結業績予想修正の理由

2021年3月期第3四半期において、関係会社株式売却益907百万円を特別利益として計上する見込みです。これに伴い、2020年11月6日に公表した2021年3月期通期連結業績予想を修正いたします。

7. 2021年3月期通期連結業績予想の修正

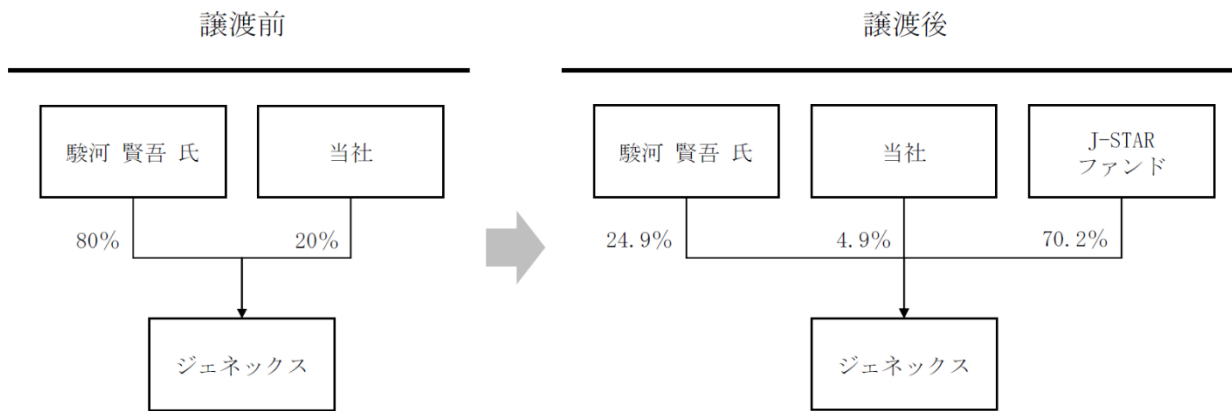
(2020年4月1日～2021年3月31日)

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	親会社株主に 帰属する 当期純利益 (百万円)	1株当たり 当期純利益 (円)
前回発表予想(A)	103,000	2,500	2,500	750	24.73
今回修正予想(B)	103,000	2,500	2,500	1,380	45.50
増減額(B-A)	0	0	0	630	—
増減率(%)	—	—	—	84.0	—
(ご参考)前期実績 (2020年3月期)	105,241	1,615	1,560	△895	△29.48

※上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

以上

(参考)
本件譲渡後の持分比率



※本件譲渡後、J-STAR ファンドが 100%出資して新設する特別目的会社（SPC）とジェネックスが株式交換を行い、当面の間当社の直接出資先は SPC となりますが、一定期間経過の後に SPC とジェネックスが合併し上図「譲渡後」に示した出資関係となる予定です。